

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	誤嚥や窒息、意識障害等、生命にかかわる緊急時を想定した訓練が不十分である。	緊急時の対応について、具体的なマニュアルを整備し、定期的に訓練の実施をする。	・緊急時マニュアルの見直し ・緊急時想定ロールプレイ訓練の計画と実施	3 ヶ月
2	2	人出が少なく、リスクが高い夜間の災害を想定した訓練が不十分である。	防災訓練の際に、夜間想定訓練を実施する。	・夜間想定訓練の計画と実施	6 ヶ月
3	3	災害時の備蓄品の状況がしっかりと把握できていない。	備蓄品のリスト化とさらなる充実。	・災害時の備蓄品の見直しとリスト化	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。